

# 癌化学療法輸液約束処方 大20

癌種 大腸癌 再発・切除不能（通院外来用）

周術期投与期間要注意

レジメン名 大20 XELOX

薬品名（商品名）	一般名	略号	標準投与量	投与方法	投与経路	投与日	1コースの期間	
エルプラット	オキザリプラチン	L-OHP	130 mg/m <sup>2</sup>	120分	CVポートまたは末梢	DAY 1	21日間	
カペシタビン	カペシタビン	-	体表面積 1.36m <sup>2</sup> 未満	1日用量 2400mg (8錠)	分2 朝夕食後	PO		DAY 1(夕)～15(朝) または DAY 1(朝)～14(夕)
			1.36m <sup>2</sup> 以上1.66m <sup>2</sup> 未満	1日用量 3000mg (10錠)				
			1.66m <sup>2</sup> 以上1.96m <sup>2</sup> 未満	1日用量 3600mg (12錠)				
			1.96m <sup>2</sup> 以上	1日用量 4200mg (14錠)				

※実施決定後より内服開始

## DAY 1

### 【 CVポートまたは末梢 】

- ① 5%Tz 50ml + デキサート 1V / 5分
- ② 5%Tz 50ml + グラニセトロン 1V / 5分
- ③ 5%Tz 500ml + エルプラット mg / 120分
- ④ 5%Tz 50ml / 5分
- ⑤ NS 20ml / フラッシュ （末梢投与時不要）

total. 135min

### \* 注意事項

- ① カペシタビンはDAY 1の夕食後より内服開始する。
- ② カペシタビンハンドブック(服薬手帳)に内服期間を記入し、残数を管理する。
- ③ 術後補助化学療法とカペシタビンの投与量が異なる。
- ④ XELOX療法の用法・用量、休薬・減量・再開については別紙参照とする。
- ⑤ 術後補助化学療法として用いる場合は、8コース目まで

H26.9.11 改定

R5.9.11 改定